



エゾリンドウ (リンドウ科)

秋に入り、野の花が少なくなつたところ、野山や湿原などで青紫色の花を見かけることがあります。風穴でも第2指定地やその周辺に咲き、訪れた人の目を楽しませてくれます。

茎は太くて直立し、草丈は30～80cmくらい。葉は、2枚1対が茎の同じところからそれぞれ反対向きにつきます。花は茎の先端や葉のわきにつき、長さは3～5cmほどです。

秋を代表するこの美しい花は、9月から10月にかけて毎年同じ場所に咲きますから、一度見つけてみてはいかがでしょうか。花屋で切り花として売られているのは、このエゾリンドウの栽培品です。

編集後記

□木々は葉を落とし、外を吹く風の音も変わりました。朝、落ち葉を踏みながら歩いていると、冷たい空気が顔に当たって、体も心も「ビシッ」と引き締めてくれます。道で会う人が「寒いね」と声をかけてくれます。(三)
□JAまつりを取材に行つて、どういうわけか「とろろめし早食い競争」に出場するはめに。ご飯もとろろもおいしく作られてはいたものの、とても味わうどころではありません。結局食べられたのは二杯半ほどでした。(M)
□「サビくったスナア」。冬はもうすぐそこ。白銀のゲレンデが俺を呼んでいるぜ！毎年今ごろになると早くも某スキー場(ヒ・ミ・ツ)で初滑りを楽しんでいるワタシ。今年は雪が少し遅れ気味なのが気がかりです。(ゆ)

☎ 広報おおだて 平成6年11月16日号 (No.617)

発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

🌳 広報おおだては再生紙を使用しています。
(表紙・大根干し～金谷町内～)